

NAME

du2ps - du の出力を PostScript ファイルに変換するフィルタ

SYNOPSIS

du2ps [*options*] < *du_out_file* > *ps_file*

DESCRIPTION

du2ps は **du**(1) の出力を読み込んで、ディレクトリの階層構造と容量を一つのページ上に図示する PostScript ファイルを書き出します。

一つのディレクトリはその容量に応じた高さの矩形で表示され、上から下へ、容量が大きい順に配置されます、また、左から右へ再帰的に分岐しながら子ディレクトリが配置されます。

OPTIONS

-land ページを横長(landscape)の向きに使います。

-port ページを縦長(portrait)の向きに使います(デフォルト)。

-sa 子ディレクトリをアルファベット順に並べます。

-ss 子ディレクトリを容量の順に並べます(デフォルト)。

-bw 白黒で印刷します(デフォルト)。

-color カラーで印刷します(8色)。

-nolor num

色数を指定してカラーで印刷します。

-a3

-b4

-b5

-us ページのサイズを A3, B4, B5, または US レターに切り替えます。デフォルトでは A4 です。

-ff name

文字のフォント名を指定します。デフォルトは Times-Roman です。

-fs size フォントのサイズを指定します。デフォルトは 8.0 [pt] です。

-ms size

ページの周囲の余白の幅を指定します。デフォルトは 50.0 [pt] です。

-lw size

矩形領域を描く線の幅です。デフォルト値は 0.5 [pt] です。

-ncols num

水平方向に並ぶ矩形領域の個数(ディレクトリの最大の深さ)を指定します。デフォルト値は portrait の場合 7, landscape の場合 10 です。

-eps width height

EPS形式で出力します。width と height は BoundingBox の幅と高さです。

EXAMPLES

du | du2ps | lpr

一番左のディレクトリ名が “.” になり、左肩に “The number of disk blocks used at .” と表示されます。

du /home/taro/work | du2ps | lpr

du ~taro/work | du2ps | lpr

一番左のディレクトリ名が “work” になり、左肩に “The number of disk blocks used at /home/taro/work” と表示されます。

du .././ps | du2ps -us -fs 16 > tmp.ps; gs tmp.ps

一番左のディレクトリ名が“ps”になり，左肩に “The number of disk blocks used at ../../ps” と表示されます．GhostScriptのデフォルトはUS レター・サイズなので，“-us” オプションをつけると全体がちょうど入ります．

du ~taro/work ~taro/bin | du2ps -eps 200 300 > fig1.eps

一番左のディレクトリ名が“taro” になり，左肩に “The number of disk blocks used at /home/taro” と表示されます．出力には“%%BoundingBox: 0 0 200 300” というコメントが付きます．

du work bin | du2ps -eps 100 100 -fs 4 > fig2.eps

一番左のディレクトリ名が“..” になり，左肩に “The number of disk blocks used at” と表示されます．

SEE ALSO

du(1), **xdu(1)**

AUTHORS

永江 孝規 <nagae@media.t-kougei.ac.jp> 牧野 繁 <mac@line.to>

du2ps は xdu をもとに作りました． xdu の作者はPhillip C. Dykstra <phil@BRL.MIL> です．